

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（設定日：2007年4月10日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に中国の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 A株マザーファンド 中国本土の取引所に上場している株式 中国利回り株アルファ・マザーファンド 中国の取引所（上海、深センおよび香港等）に上場している株式
当ファンドの運用方法	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に以下の運用を行います。 ■主として中国国内で事業展開し、上海・深セン・香港等の取引所に上場している株式に投資します。 ■中国利回り株アルファ・マザーファンドの運用にあたっては、スミトモ ミツイ DS アセットマネジメント（ホンコン）リミテッドに運用の指図に関する権限の一部を委託します。 ■銘柄選定にあたっては、企業収益の成長性や配当利回りの水準等を勘案して厳選します。 ■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 A株マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 中国利回り株アルファ・マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年3月10日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の配当等収益と有価証券売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

三井住友・ 中国A株・ 香港株オープン 【運用報告書（全体版）】

（2023年3月11日から2024年3月11日まで）

第 **17** 期
決算日 2024年3月11日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、実質的に中国の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

三井住友・中国A株・香港株オープン

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) C S I 300インデックス		(参考指数) M S C Iチャイナ・インデックス(円換算ベース)		株式組入率	投資信託組入率	純資産額
	(分配落)	税込	期中	(円換算ベース)	騰落率	(円換算ベース)	騰落率			
	円	円	%		%		%	%	%	百万円
13期(2020年3月10日)	15,487	282	8.2	126.87	△ 1.6	132.69	△ 6.8	92.7	1.0	1,642
14期(2021年3月10日)	23,121	226	50.8	176.99	39.5	192.74	45.3	89.9	0.9	2,160
15期(2022年3月10日)	21,086	244	△ 7.7	165.65	△ 6.4	131.01	△ 32.0	89.9	1.0	1,738
16期(2023年3月10日)	21,093	334	1.6	167.47	1.1	139.33	6.4	93.3	0.9	1,634
17期(2024年3月11日)	17,523	326	△ 15.4	154.48	△ 7.8	125.32	△ 10.1	91.7	1.0	1,238

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) C S I 300インデックス		(参考指数) M S C Iチャイナ・インデックス(円換算ベース)		株式組入率	投資信託組入率
	騰落率	(円換算ベース)	騰落率	(円換算ベース)	騰落率			
	円	%		%		%	%	%
(期首) 2023年3月10日	21,093	—	167.47	—	139.33	—	93.3	0.9
3月末	21,244	0.7	167.43	△ 0.0	143.05	2.7	92.6	1.1
4月末	20,234	△ 4.1	164.84	△ 1.6	136.25	△ 2.2	91.2	1.2
5月末	19,709	△ 6.6	161.68	△ 3.5	132.63	△ 4.8	90.7	1.2
6月末	20,630	△ 2.2	163.11	△ 2.6	139.39	0.0	91.8	1.1
7月末	20,866	△ 1.1	167.98	0.3	147.28	5.7	93.0	1.0
8月末	19,932	△ 5.5	162.19	△ 3.1	141.19	1.3	92.0	1.0
9月末	19,491	△ 7.6	161.20	△ 3.7	136.76	△ 1.8	91.5	0.9
10月末	18,895	△ 10.4	156.38	△ 6.6	135.87	△ 2.5	91.4	0.9
11月末	18,855	△ 10.6	153.63	△ 8.3	133.60	△ 4.1	92.3	1.0
12月末	17,709	△ 16.0	145.24	△ 13.3	126.07	△ 9.5	92.5	1.1
2024年1月末	16,645	△ 21.1	142.35	△ 15.0	119.16	△ 14.5	91.1	1.3
2月末	18,050	△ 14.4	154.15	△ 8.0	129.80	△ 6.8	91.4	1.1
(期末) 2024年3月11日	17,849	△ 15.4	154.48	△ 7.8	125.32	△ 10.1	91.7	1.0

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

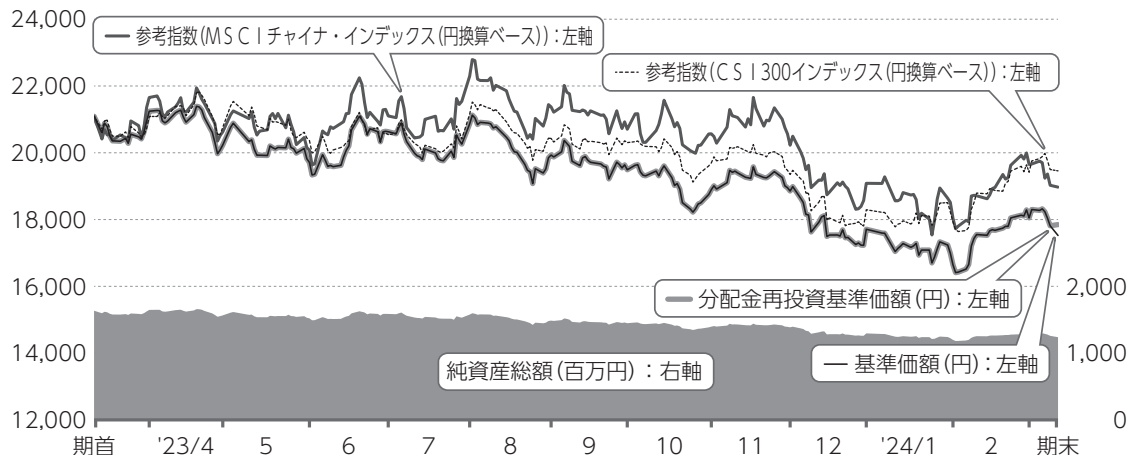
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2023年3月11日から2024年3月11日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	21,093円
期末	17,523円 (既払分配金326円(税引前))
騰落率	-15.4% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、CSI300インデックス(円換算ベース)およびMSCIチャイナ・インデックス(円換算ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2023年3月11日から2024年3月11日まで)

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主として中国国内で事業展開し、上海・深セン・香港等の取引所に上場している株式に投資を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 通期で人民元高・円安、香港ドル高・円安が進んだこと

下落要因

- 中国の主要な経済指標が景気の軟化を示したことや、一部の大手不動産企業に対する信用不安の高まりから、デフレ懸念が強まり、本土A株市場、香港株式市場が軟調となったこと
- ゲーム業界に対する新たな規制案の発表や、大手格付け会社による中国の信用格付け見通しの引き下げ、米中関係のさらなる悪化懸念などから本土A株市場、香港株式市場が下落したこと

投資環境について(2023年3月11日から2024年3月11日まで)

本土A株市場と香港株式市場は、ともに下落しました。また、為替市場は人民元高・円安、香港ドル高・円安となりました。

本土A株市場・香港株式市場

中国本土A株市場、香港株式市場は期初から軟調な推移となり、2024年1月末にかけて下落しました。中国の主要な経済指標が景気の軟化を示すとともに、一部の大手不動産企業に対する信用不安の高まりから、デフレ懸念が強まりました。また、中国政府がゲーム業界に対し新たな規制案を発表したことや、大手格付け会社が中国の信用格付け見通しを「安定的」から「ネガティブ」に引き下げたこと、米国政府による中国のテクノロジー製品に対する検証など米中関係のさらなる悪化懸念もマイナス要因となりました。

2月以降は、中国政府が低迷する株式市場への支援強化を示唆したことなどが好感されたほか、春節(旧正月)連休中の消費関連支出が堅調であると伝わり、中国景気の改善期待が高まりました。また、中国人民銀行(中央銀行)が住宅ローン金利の基準となる5年物LPR(最優遇貸出金利)を引き下げたことも株価の押し上げ要因となりましたが、期を通じては下落となりました。

為替市場

人民元・米ドルは、軟調な不動産市場などを背景に中国の景気回復が緩慢なものにとどまったことや、米中金利差の拡大観測などを受けて、期間の初めから人民元安・米ドル高基調となりました。11月中旬以降は、米国の10月のCPI(消費者物価指数)伸び率が市場の事前予想を下回り、FRB(米連邦準備制度理事会)による利上げ打ち止めに対する期待感が高まったことなどから人民元高・米ドル安が進みました。しかし、その後は、2024年の早いタイミングでFRBが利下げに転じるとの観測が後退したことなどから再び緩やかな人民元安・米ドル高となり、期間を通じては人民元安・米ドル高となりました。一方、この期間は米ドル高・円安が人民元安以上に進み、通期では人民元高・円安となりました。

米ドル・円は、日銀が大規模な金融緩和を続ける姿勢を示したことや、米国の金融引き締めが長期化するとの見方が強まったことから、期初から11月中旬にかけて米ドル高・円安基調となりました。その後、日銀総裁の発言を受けて日銀がマイナス金利解除など

金融政策の修正に動くとの観測が高まったことや、FRBの早期利下げ観測の強まりなどを背景に、12月末にかけて米ドル安・円高が進みました。しかし、年明け後は、日銀による早期のマイナス金利解除観測が後退したことなどから再び米ドル高・円安に転じ、期を通じては米ドル高・円安となりました。

この期間、香港ドル・円も、概ね米ドル・円に沿った動きとなり、期を通じては香港ドル高・円安となりました。

ポートフォリオについて(2023年3月11日から2024年3月11日まで)

当ファンド

「A株マザーファンド」の組入れを多めとした運用を行いました。期末の各マザーファンドの配分は「A株マザーファンド」63.3%、「中国利回り株アルファ・マザーファンド」36.1%としました。また、実質株式組入比率(投資信託含む)は92.7%としました。

A株マザーファンド

●株式組入比率

株式組入比率は、期を通じて高位の水準を維持しました。

●個別銘柄

競争力のある中核事業を有し、独自の技術や商品開発力により、持続的な成長が期待できる銘柄を中心としたポートフォリオ運営を行いました。

期中は、通信サービス大手のAI(人工知能)投資拡大の恩恵が期待されるZTEや、癌治療薬創薬ベンチャーのベイジーン、高速道路運営会社で安定的な業績拡大が見込まれる招商公路などを購入しました。

一方、競争激化による業績悪化懸念から陽光電源を売却したほか、太陽光発電機器の需要鈍化懸念から杭州ファースト・アプライド・マテリアルを売却しました。EV(電気自動車)用バッテリーの生産能力拡大に対する先行き不透明感の高まりから先導智能も売却しました。

中国利回り株アルファ・マザーファンド

●株式組入比率

株式組入比率は、期を通じて高位の水準を維持しました。

●個別銘柄

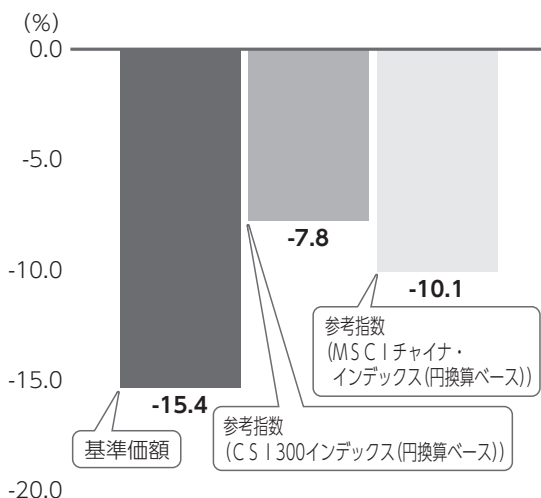
配当利回りや成長性、流動性等の観点から銘柄入替えを行いました。

期中は、ネット通販大手のPDDホールディングスや、損害保険最大手で配当利回り水準も魅力的な中国人民財産保険などを購入しました。豚肉生産・加工大手で安定的な業績拡大が見込まれる万洲国際も購入しました。

一方、不動産市場の先行き不透明感からチャイナ・リソースズ・ランドや龍湖集団(ロンフォー・グループ・ホールディングス)などを売却しました。高性能パワー半導体IGBT(絶縁ゲート・バイポーラ・トランジスタ)事業の先行き不透明感からCRRCタイムズ・エレクトリックも売却しました。

ベンチマークとの差異について(2023年3月11日から2024年3月11日まで)

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてCSI 300インデックス(円換算ベース)およびMSCIチャイナ・インデックス(円換算ベース)を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

※基準価額は分配金再投資ベース

分配金について(2023年3月11日から2024年3月11日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第17期
当期分配金	326
(対基準価額比率)	(1.83%)
当期の収益	-
当期の収益以外	326
翌期繰越分配対象額	13,153

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き「A株マザーファンド」と「中国利回り株アルファ・マザーファンド」を通じて運用を行いますが、「A株マザーファンド」を高位に組み入れた運用を行います。

A株マザーファンド

米国におけるインフレ圧力やこれまでの金融引き締めを受けた景気減速リスクが世界の株式市場における不安材料として残りますが、FRBが利上げを終了し、2024年に利下げを実施すると示唆していることは、中国の株式市場にとっては好材料と言えます。

中国の企業業績見通しは、グローバル景気

の鈍化や不動産市場を巡る不透明感などから下振れリスクが残りますが、悪材料は既に織り込まれている可能性が高く、株価の下落余地は限定的と考えています。当社では、欧米経済は深刻な景気後退を回避し、中国経済は正常化への政策対応が進むとみています。主要企業の業績拡大見通しに沿って、株式市場は安定化すると予想します。

今後の運用方針としましては、業種では、食品・飲料・タバコやテクノロジー・ハードウェア・機器、医薬品・バイオテクノロジー等を中心に、競争力のある中核事業を有し、独自の技術や商品開発力により、持続的な成長が期待できる銘柄を厳選投資する方針です。

中国利回り株アルファ・マザーファンド

香港株式市場についても、本土A株市場と同様の動きを予想しています。

今後の運用方針としましては、引き続き、配当利回りや成長性、流動性等を考慮しつつ、厳選投資する方針です。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

1万口当たりの費用明細 (2023年3月11日から2024年3月11日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	384円	1.985%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は19,353円です。
(投信会社)	(181)	(0.938)	投信会社: ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(181)	(0.938)	販売会社: 交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(21)	(0.110)	受託会社: ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	33	0.173	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(株式)	(33)	(0.173)	売買委託手数料: 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	13	0.066	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(株式)	(13)	(0.066)	有価証券取引税: 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	34	0.177	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(15)	(0.076)	保管費用: 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.007)	監査費用: 監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(18)	(0.094)	その他: 信託事務の処理等に要するその他費用(マザーファンドで支払った現地監査法人による中国QFII(適格国外機関投資家)口座にかかる監査費用を含みます。)
合計	465	2.401	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

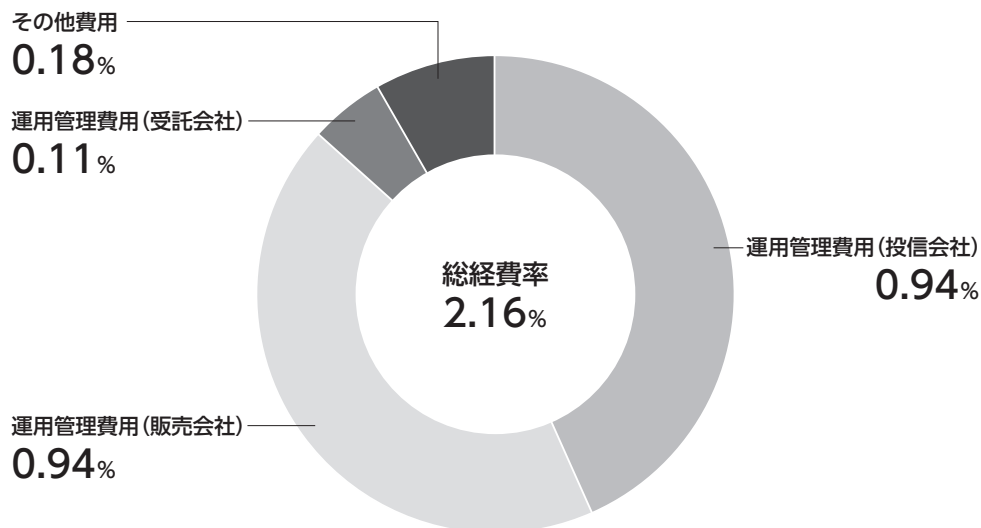
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は2.16%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年3月11日から2024年3月11日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
中国利回り株アルファ・マザーファンド	22,263	81,000	42,917	168,700
A株マザーファンド	—	—	31,135	92,000

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年3月11日から2024年3月11日まで)

項 目	当 期	
	中国利回り株アルファ・マザーファンド	A株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,678,110千円	1,196,785千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,461,772千円	1,047,568千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.14	1.14

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年3月11日から2024年3月11日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年3月11日から2024年3月11日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年3月11日現在)

親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
中国利回り株アルファ・マザーファンド	140,080	119,426	446,450
A株マザーファンド	281,137	250,001	784,129

※各親投資信託の期末の受益権総口数は以下の通りです。

中国利回り株アルファ・マザーファンド 405,343,763口 A株マザーファンド 301,245,097口

■ 投資信託財産の構成

(2024年3月11日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
中国利回り株アルファ・マザーファンド	446,450	35.0
A株マザーファンド	784,129	61.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	44,134	3.5
投 資 信 託 財 産 総 額	1,274,714	100.0

※中国利回り株アルファ・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(1,514,564千円)の投資信託財産総額(1,537,995千円)に対する比率は98.5%です。

※A株マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(934,709千円)の投資信託財産総額(946,160千円)に対する比率は98.8%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=146.82円、1香港・ドル=18.77円、1中国・元=20.416円、1オフショア・人民元=20.396円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年3月11日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,274,714,794円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	44,134,452
中国利回り株アルファ・マザーファンド(評価額)	446,450,967
A株マザーファンド(評価額)	784,129,375
(B) 負 債	36,342,980
未 払 収 益 分 配 金	23,038,371
未 払 信 託 報 酬	13,260,429
そ の 他 未 払 費 用	44,180
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,238,371,814
元 本	706,698,521
次 期 繰 越 損 益 金	531,673,293
(D) 受 益 権 総 口 数	706,698,521口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	17,523円

※当期における期首元本額775,085,606円、期中追加設定元本額350,510円、期中一部解約元本額68,737,595円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2023年3月11日 至2024年3月11日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 5,921円
受 取 利 息	606
支 払 利 損	△ 6,527
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△200,648,044
売 買 益 損	13,276,420
売 買 損 益	△213,924,464
(C) 信 託 報 酬 等	△28,900,632
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△229,554,597
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	812,098,548
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 27,832,287
(配 当 等 相 当 額)	(27,157,450)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 54,989,737)
(G) 合 計 (D + E + F)	554,711,664
(H) 収 益 分 配 金	△ 23,038,371
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	531,673,293
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 27,832,287
(配 当 等 相 当 額)	(27,157,964)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 54,990,251)
分 配 準 備 積 立 金	902,394,328
繰 越 損 益 金	△342,888,748

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は2,593,081円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	27,157,964
(d) 分配準備積立金	925,432,699
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	952,590,663
1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	13,479.45
(f) 分配金	23,038,371
1 万 口 当 たり 分 配 金	326

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	当 期
	326円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

A株マザーファンド

第17期（2023年3月11日から2024年3月11日まで）

信託期間	無期限（設定日：2007年4月10日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主として中国国内で事業展開し、中国本土の取引所に上場している人民元建の株式（A株）に投資し、信託財産の成長を目指した運用を行います。 ・外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		（参考指数） CSI300インデックス		株式組入率	純資産額
	円	騰落率	（円換算ベース）	騰落率		
13期(2020年3月10日)	22,994	17.5%	126.87	△1.6%	93.5%	百万円 1,312
14期(2021年3月10日)	35,399	53.9	176.99	39.5	92.4	1,514
15期(2022年3月10日)	36,508	3.1	165.65	△6.4	92.6	1,423
16期(2023年3月10日)	37,003	1.4	167.47	1.1	93.8	1,256
17期(2024年3月11日)	31,365	△15.2	154.48	△7.8	93.2	944

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		（参考指数） CSI300インデックス		株式組入率
	円	騰落率	（円換算ベース）	騰落率	
(期首) 2023年3月10日	37,003	—	167.47	—	93.8%
3月末	37,199	0.5	167.43	△0.0	93.4
4月末	35,356	△4.5	164.84	△1.6	91.7
5月末	34,737	△6.1	161.68	△3.5	91.6
6月末	36,335	△1.8	163.11	△2.6	93.4
7月末	36,497	△1.4	167.98	0.3	93.7
8月末	34,813	△5.9	162.19	△3.1	92.7
9月末	34,242	△7.5	161.20	△3.7	92.7
10月末	33,016	△10.8	156.38	△6.6	91.7
11月末	32,844	△11.2	153.63	△8.3	93.6
12月末	30,747	△16.9	145.24	△13.3	93.8
2024年1月末	28,458	△23.1	142.35	△15.0	93.5
2月末	31,063	△16.1	154.15	△8.0	92.9
(期末) 2024年3月11日	31,365	△15.2	154.48	△7.8	93.2

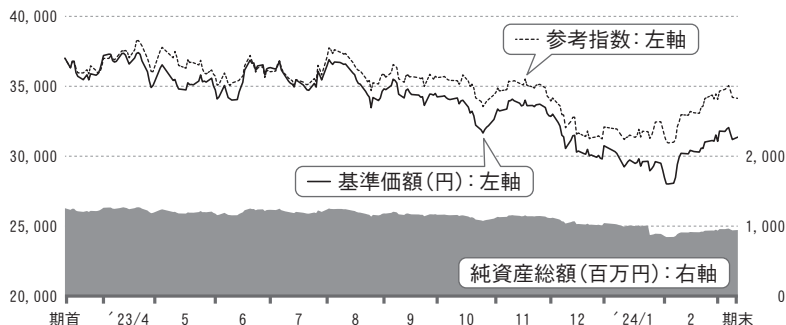
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2023年3月11日から2024年3月11日まで）

基準価額等の推移



期首	37,003円
期末	31,365円
騰落率	-15.2%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、CSI 300インデックス（円換算ベース）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2023年3月11日から2024年3月11日まで）

当ファンドは、主として中国国内で事業展開し、中国本土の取引所（上海、深セン）に上場している人民元建ての株式（上海A株、深センA株）に投資しました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- ・通期で人民元高・円安が進んだこと

下落要因

- ・中国の主要な経済指標が景気の軟化を示したことや、一部の大手不動産企業に対する信用不安の高まりから、デフレ懸念が強まり、本土A株市場が軟調となったこと
- ・ゲーム業界に対する新たな規制案の発表や、大手格付け会社による中国の信用格付け見通しの引き下げ、米中関係のさらなる悪化懸念などから本土A株市場が下落したこと

▶ 投資環境について（2023年3月11日から2024年3月11日まで）

本土A株市場は下落しました。また、為替市場は人民元高・円安となりました。

本土A株市場

中国本土A株市場は期初から軟調な推移となり、2024年1月末にかけて下落しました。中国の主要な経済指標が景気の軟化を示すとともに、一部の大手不動産企業に対する信用不安の高まりから、デフレ懸念が強まりました。また、中国政府がゲーム業界に対し新たな規制案を発表したことや、大手格付け会社が中国の信用格付け見通しを「安定的」から「ネガティブ」に引き下げたこと、米国政府による中国のテクノロジー製品に対する検証など米中関係のさらなる悪化懸念もマイナス要因となりました。

2月以降は、中国政府が低迷する株式市場への支援強化を示唆したことなどが好感されたほか、春節（旧正月）連休中の消費関連支出が堅調であると伝わり、中国景気の改善期待が高まりました。また、中国人民銀行（中央銀行）が住宅ローン金利の基準となる5年物LPR（最優遇貸出金利）を引き下げたことも株価の押し上げ要因となりましたが、期を通じては下落となりました。

為替市場

人民元・米ドルは、軟調な不動産市場などを背景に中国の景気回復が緩慢なものにとどまったことや、米中金利差の拡大観測などを受けて、期間の初めから人民元安・米ドル高基調となりました。11月中旬以降は、米国の10月のCPI（消費者物価指数）伸び率が市場の事前予想を下回り、FRB（米連邦準備制度理事会）による利上げ打ち止めに対する期待感が高まったことなどから人民元高・米ドル安が進みました。

しかし、その後は、2024年の早いタイミングでFRBが利下げに転じるとの観測が後退したことなどから再び緩やかな人民元安・米ドル高となり、期間を通じては人民元安・米ドル高となりました。一方、この期間は米ドル高・円安が人民元安以上に進み、通期では人民元高・円安となりました。

▶ ポートフォリオについて（2023年3月11日から2024年3月11日まで）

株式組入比率

株式組入比率は、期を通じて高位の水準を維持しました。

個別銘柄

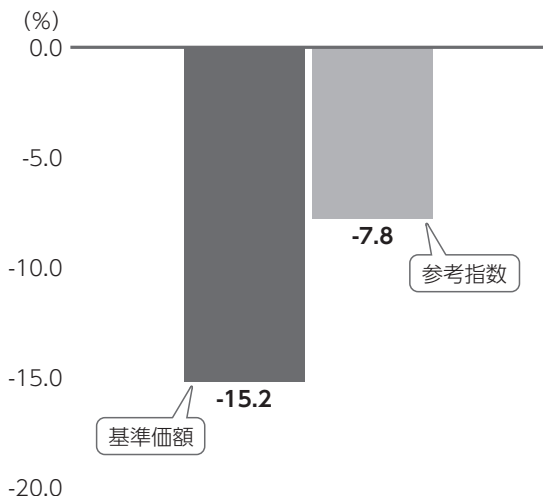
競争力のある中核事業を有し、独自の技術や商品開発力により、持続的な成長が期待できる銘柄を中心としたポートフォリオ運営を行いました。

期中は、通信サービス大手のAI（人工知能）投資拡大の恩恵が期待されるZTEや、癌治療薬創薬ベンチャーのベイジーン、高速道路運営会社で安定的な業績拡大が見込まれる招商公路などを購入しました。

一方、競争激化による業績悪化懸念から陽光電源を売却したほか、太陽光発電機器の需要鈍化懸念から杭州ファースト・ライド・マテリアルを売却しました。EV（電気自動車）用バッテリーの生産能力拡大に対する先行き不透明感の高まりから先導智能も売却しました。

▶ ベンチマークとの差異について（2023年3月11日から2024年3月11日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてCS1300インデックス（円換算ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

2 今後の運用方針

米国におけるインフレ圧力やこれまでの金融引き締めを受けた景気減速リスクが世界の株式市場における不安材料として残りますが、FRBが利上げを終了し、2024年に利下げを実施すると示唆していることは、中国の株式市場にとっては好材料と言えます。

中国の企業業績見通しは、グローバル景気の鈍化や不動産市場を巡る不透明感などから下振れリスクが残りますが、悪材料は既に織り込まれている可能性が高く、株価の下落余地は限定的と考えています。当社では、欧米経済は深刻な景気後退を回避し、中国経済は正常化への政策対応が進むとみています。主要企業の業績拡大見通しに沿って、株式市場は安定化すると予想します。

今後の運用方針としましては、業種では、食品・飲料・タバコやテクノロジー・ハードウェア・機器、医薬品・バイオテクノロジー等を中心に、競争力のある中核事業を有し、独自の技術や商品開発力により、持続的な成長が期待できる銘柄を厳選投資する方針です。

■ 1万口当たりの費用明細 (2023年3月11日から2024年3月11日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	47円 (47)	0.140% (0.140)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	16 (16)	0.048 (0.048)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	70 (21) (49)	0.208 (0.062) (0.145)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：現地監査法人による中国QFII（適格国外機関投資家）口座にかかる監査費用等
合 計	133	0.395	

期中の平均基準価額は33,773円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

A株マザーファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年3月11日から2024年3月11日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	中 国	百株 10,491 (663.86)	千中国・元 27,564 (-)	百株 9,582.11	千中国・元 31,616

※金額は受渡し代金。

※ () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年3月11日から2024年3月11日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,196,785千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,047,568千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.14

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年3月11日から2024年3月11日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年3月11日から2024年3月11日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

A株マザーファンド

■ 組入れ資産の明細 (2024年3月11日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(中国)	百株	百株	千中国・元	千円	
BEIGENE LTD-A	—	66	836	17,075	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JIANGSU HENGLI HYDRAULIC C-A	144	—	—	—	資本財
SUNGROW POWER SUPPLY CO LT-A	147	—	—	—	資本財
LONGI GREEN ENERGY TECHNOL-A	245.28	—	—	—	半導体・半導体製造装置
BETHEL AUTOMOTIVE SAFETY S-A	74	94	521	10,649	自動車・自動車部品
SG MICRO CORP-A	56.5	109.45	787	16,086	半導体・半導体製造装置
IMEIK TECHNOLOGY DEVELOPME-A	24	27	864	17,656	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JA SOLAR TECHNOLOGY CO LTD-A	147	—	—	—	半導体・半導体製造装置
HANGZHOU FIRST APPLIED MAT-A	140	—	—	—	半導体・半導体製造装置
SUPCON TECHNOLOGY CO LTD-A	—	124.2	597	12,189	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SINOSEAL HOLDING CO LTD-A	—	164	556	11,353	資本財
FOCUS MEDIA INFORMATION TE-A	940	1,410	875	17,876	メディア・娯楽
S F HOLDING CO LTD-A	103	—	—	—	運輸
STARPOWER SEMICONDUCTOR LT-A	19	—	—	—	半導体・半導体製造装置
ZTE CORP-A	—	421	1,270	25,940	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHINA TELECOM CORP LTD-DM -A	—	2,352	1,399	28,571	電気通信サービス
CHINA RESOURCES SANJIU MED-A	—	227	1,221	24,947	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SHANGHAI BOCHU ELECTRONIC-A	—	46	1,312	26,802	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
JCET GROUP CO LTD-A	—	170	492	10,061	半導体・半導体製造装置
CHINA MERCHANTS EXPRESSWAY-A	—	830	923	18,860	運輸
YUSYS TECHNOLOGIES CO LTD-A	—	315	426	8,701	ソフトウェア・サービス
CNOOC LTD-A	—	425	1,299	26,534	エネルギー
CHINA MOBILE LTD-A	—	61	661	13,512	電気通信サービス
SIEYUAN ELECTRIC CO LTD-A	—	168	1,029	21,025	資本財
WEICHAI POWER CO LTD-A	—	480	796	16,267	資本財
CHINA YANGTZE POWER CO LTD-A	—	256	661	13,500	公益事業
CHINA CSSC HOLDINGS LTD-A	—	200	749	15,291	資本財
SAILUN GROUP CO LTD-A	—	430	623	12,738	自動車・自動車部品
ADVANCED MICRO-FABRICATION-A	—	34	506	10,334	半導体・半導体製造装置
CHINA JUSHI CO LTD -A	496.69	—	—	—	素材
JIANGSU HENGRUI PHARMACEUT-A	276.44	256.44	1,074	21,931	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WANHUA CHEMICAL GROUP CO -A	152	127	980	20,011	素材
KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A	30.64	20.64	3,449	70,432	食品・飲料・タバコ
LUZHOU LAOJIAO CO LTD-A	179	122	2,023	41,304	食品・飲料・タバコ
CHINA MERCHANTS BANK-A	749	316	1,000	20,432	銀行
SHANDONG HUALU HENGSHENG-A	280	330	867	17,719	素材
CITIC SECURITIES CO-A	218.5	—	—	—	金融サービス
HAIER SMART HOME CO LTD-A	320	—	—	—	耐久消費財・アパレル
SHANXI XINGHUACUN FEN WINE-A	91	80	1,896	38,709	食品・飲料・タバコ
PING AN INSURANCE GROUP CO-A	133.74	246.74	1,058	21,600	保険
BANK OF NINGBO CO LTD -A	1,027.69	530.69	1,134	23,164	銀行

A株マザーファンド

銘	柄	期首(前期末)		期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
JIANGSU YOKE TECHNOLOGY-A		235	216	1,210	24,722	素材
GLODON CO LTD-A		482	-	-	-	ソフトウェア・サービス
CHANGZHOU XINGYU AUTOMOTIV-A		40	60	896	18,308	自動車・自動車部品
WINNING HEALTH TECHNOLOGY-A		700	-	-	-	ヘルスケア機器・サービス
AIER EYE HOSPITAL GROUP CO-A		200	-	-	-	ヘルスケア機器・サービス
YANTAI JEREH OILFIELD-A		182	-	-	-	エネルギー
LUXSHARE PRECISIONIndustrY-A		507.43	201.43	555	11,333	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NAURA TECHNOLOGY GROUP CO-A		-	21	633	12,942	半導体・半導体製造装置
ZHONGJI INNOLIGHT CO LTD-A		-	70	1,224	25,008	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ZHEJIANG JINGSHENG MECHANIA-A		208	-	-	-	半導体・半導体製造装置
MIDEA GROUP CO LTD-A		364.86	285.86	1,889	38,577	耐久消費財・アパレル
WUXI APPTec CO LTD-A		249.6	-	-	-	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SHENZHEN MINDRAY BIO-MEDIC-A		-	18	526	10,741	ヘルスケア機器・サービス
JIANGSU GUOMAO REDUCER CO -A		193.2	-	-	-	資本財
BEIJING KINGSOFT OFFICE SO-A		29	-	-	-	ソフトウェア・サービス
YIFENG PHARMACY CHAIN CO L-A		319.26	431.96	1,676	34,217	生活必需品流通・小売り
WUXI LEAD INTELLIGENT EQUI-A		313.53	-	-	-	資本財
PROYA COSMETICS CO LTD-A		91	113.4	1,061	21,679	家庭用品・パーソナル用品
ANJOY FOODS GROUP CO LTD-A		103	-	-	-	食品・飲料・タバコ
HUIZHOU DESAY SV AUTOMOTIV-A		186	81	828	16,917	自動車・自動車部品
YUNNAN ENERGY NEW MATERIAL-A		126	-	-	-	素材
HANG ZHOU GREAT STAR INDUS-A		-	319	705	14,406	耐久消費財・アパレル
OPT MACHINE VISION TECH CO-A		66.6	-	-	-	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
WILL SEMICONDUCTOR CO LTD-A		93.1	-	-	-	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数	10,684.06	12,256.81	43,109	880,139	
	銘 柄 数 < 比 率 >	43銘柄	42銘柄	-	<93.2%>	
合 計	株 数	10,684.06	12,256.81	-	880,139	
	銘 柄 数 < 比 率 >	43銘柄	42銘柄	-	<93.2%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2024年3月11日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
	880,139	93.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	66,021	7.0
投 資 信 託 財 産 総 額	946,160	100.0

※期末における外貨建資産(934,709千円)の投資信託財産総額(946,160千円)に対する比率は98.8%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=146.82円、1中国・元=20.416円です。

A株マザーファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年3月11日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	946,160,753円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	66,021,164
株 式 (評 価 額)	880,139,589
(B) 負 債	1,310,045
そ の 他 未 払 費 用	1,310,045
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	944,850,708
元 本	301,245,097
次 期 繰 越 損 益 金	643,605,611
(D) 受 益 権 総 口 数	301,245,097口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	31,365円

※当期における期首元本額339,487,958円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額38,242,861円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

三井住友・中国A株・香港株オープン 250,001,395円
 三井住友・A株メインランド・チャイナ・オープン 51,243,702円
 ※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2023年3月11日 至2024年3月11日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	15,237,819円
受 取 配 当 金	15,206,356
受 取 利 息	35,910
支 払 利 息	△ 4,447
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△211,215,512
売 買 益	126,554,281
売 買 損	△337,769,793
(C) そ の 他 費 用 等	△ 2,368,360
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△198,346,053
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	916,708,803
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 74,757,139
(G) 合 計 (D + E + F)	643,605,611
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	643,605,611

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※その他費用等には、現地監査法人による中国QFII(適格国外機関投資家)口座にかかる監査費用(2,197,905円相当)や保管費用等を含めて表示しています。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

中国利回り株アルファ・マザーファンド

第35期（2023年4月18日から2023年10月16日まで）

信託期間	無期限（設定日：2006年4月28日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> 主として中国の取引所（上海、深センおよび香港等）に上場している株式を対象として、利回り株による安定的な分配とリーディングカンパニー等の成長性に着目した投資により、信託財産の成長を目指した運用を行います。 運用にあたっては、運用委託契約に基づき運用の指図に関する権限の一部をスミトモ ミツイ D S アセットマネジメント（ホンコン）リミテッドに委託します。 外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) MSCIチャイナ・インデックス		株式組入率 比	投資信託 組入率 比	純資産額
	円	騰落率	(円換算ベース)	騰落率			
31期（2021年10月15日）	44,824	△8.2%	242.71	△12.2%	87.3%	3.5%	1,988
32期（2022年4月15日）	42,702	△4.7%	207.22	△14.6%	77.4%	3.0%	1,921
33期（2022年10月17日）	40,802	△4.4%	186.15	△10.2%	88.3%	3.0%	1,733
34期（2023年4月17日）	42,335	3.8%	205.97	10.6%	92.2%	3.3%	1,702
35期（2023年10月16日）	40,096	△5.3%	201.25	△2.3%	91.9%	2.8%	1,586

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) MSCIチャイナ・インデックス		株式組入率 比	投資信託 組入率 比
	円	騰落率	(円換算ベース)	騰落率		
(期首) 2023年4月17日	42,335	—	205.97	—	92.2%	3.3%
4月末	40,706	△3.8%	197.49	△4.1%	91.5%	3.4%
5月末	39,217	△7.4%	192.24	△6.7%	90.3%	3.4%
6月末	41,306	△2.4%	202.05	△1.9%	90.1%	3.1%
7月末	42,539	0.5%	213.47	3.6%	92.9%	3.0%
8月末	40,950	△3.3%	204.65	△0.6%	91.9%	2.9%
9月末	39,748	△6.1%	198.24	△3.8%	90.3%	2.8%
(期末) 2023年10月16日	40,096	△5.3%	201.25	△2.3%	91.9%	2.8%

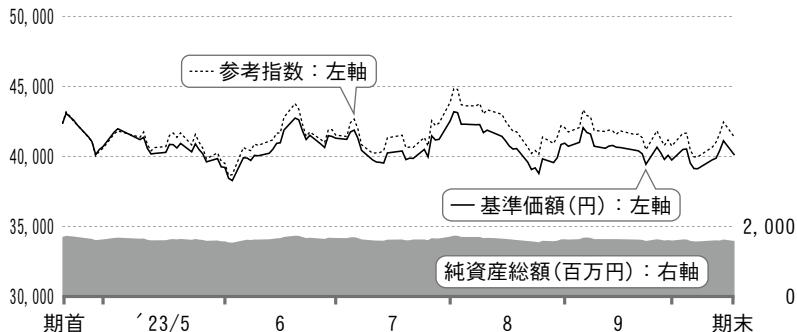
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2023年4月18日から2023年10月16日まで）

基準価額等の推移



期首	42,335円
期末	40,096円
騰落率	-5.3%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、MSCIチャイナ・インデックス（円換算ベース）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2023年4月18日から2023年10月16日まで）

当ファンドは、主として中国の取引所（上海、深センおよび香港等）に上場している株式を対象として、利回り株による安定的な分配とリーディングカンパニー等の成長性に着目して投資を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> 7月中旬から下旬にかけて、中国において中央政治局会議で住宅市場を活性化する方向性が示されたことや、大手インターネット関連企業に対する規制強化が最悪期を脱したとの見方が強まったことなどをを受けて、香港株式市場が上昇したこと 期を通じて香港ドル高・円安が進んだこと
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> 期初以降、低調な中国経済指標の発表が続いたことや、新型コロナウイルスの感染再拡大懸念、人民元安の加速などが嫌気され、香港株式市場が軟調となったこと 7月の中国の主要経済指標が市場の事前予想を下回ったことや、大手不動産企業に対する信用不安が高まったこと、米中関係悪化懸念などをを受けて、期末にかけて香港株式市場が下落したこと

▶ 投資環境について（2023年4月18日から2023年10月16日まで）

香港株式市場は下落しました。また、為替市場は香港ドル高・円安となりました。

香港株式市場

香港株式市場は、期初以降、低調な中国経済指標の発表が続いたことや、新型コロナウイルスの感染再拡大懸念、人民元安の加速などが嫌気され、軟調となりました。

7月中旬から下旬にかけては、中央政治局会議で低迷する経済、特に住宅市場を活性化する方向性が示されたことや、アリババ傘下の金融会社に対する罰金が発表され、同社への調査が完了したことで大手インターネット関連企業に対する規制強化が最悪期を脱したとの見方が強まったことなどを受けて上昇しました。

しかしその後は、7月の中国の主要経済指標が市場の事前予想を下回ったことに加え、大手不動産企業の碧桂园控股（カントリー・ガーデン・ホールディングス）に対する信用不安が高まったことなどを受けて反落しました。中国の半導体高度化を警戒する米国政府が中国の通信機器大手ファーウェイ社の新型スマートフォンについて技術的な検証を始めると伝わり、米中関係悪化懸念が強まったことも市場の下押し要因となりました。

為替市場

米ドル・円は、期首以降、堅調な米経済指標やF R B（米連邦準備制度理事会）高官のタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的な発言などから米国の利上げ継続観測が高まり、米ドル高・円安が進みました。7月には米国のインフレ率鈍化などを背景に米ドル安・円高が進む場面もありましたが、その後は日銀が改めて大規模な金融緩和を続ける姿勢を示したことや、米国の金融引き締めが長期化するとの見方が強まったことから米ドル買い・円売りが優勢となり、期間を通じては米ドル高・円安となりました。

この期間、香港ドル・円も、概ね米ドル・円に沿った動きとなり、期間を通しては香港ドル高・円安となりました。

▶ ポートフォリオについて（2023年4月18日から2023年10月16日まで）

株式組入比率

株式組入比率（投資信託証券を含む）は、期間を通じて概ね高位の水準を維持しました。

個別銘柄

引き続き、配当利回りや成長性、流動性等を考慮した運用を行いました。

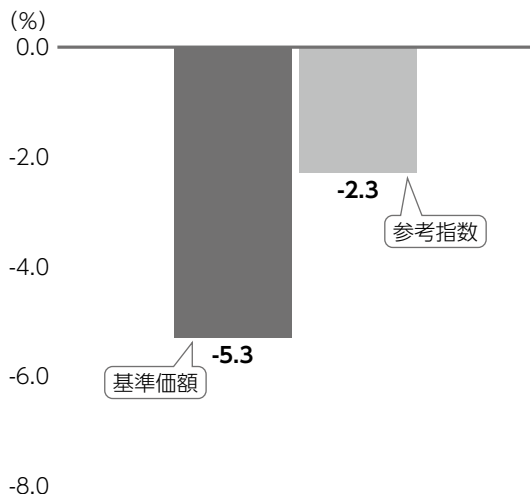
期間中は、中国のインターネット検索エンジン最大手で広告収入の回復が期待される百度（バイドゥ）や、Eコマースプラットフォーム運営大手のPDDホールディングスを購入しました。

また、香港の総合建設大手でインフラ建設需要の拡大を背景に持続的な業績拡大が見込まれ、配当利回り面での魅力も高い中国建築を購入しました。

一方、不動産市場の低迷長期化懸念から龍湖集団（ロンフォー・グループ・ホールディングス）を売却しました。また、高性能パワー半導体 IGBT（絶縁ゲート・バイポーラ・トランジスタ）事業の先行き不透明感からC R R Cタイムズ・エレクトリックを売却しました。ヘルスケア産業における腐敗撲滅活動による先行き不透明感から衛寧健康科技集団も売却しました。

▶ ベンチマークとの差異について（2023年4月18日から2023年10月16日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIチャイナ・インデックス（円換算ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

2 今後の運用方針

米国におけるインフレ圧力やこれまでの金融引き締めを受けた景気減速リスクが世界の株式市場における不安材料として残りますが、FRBによる利上げ局面が最終段階に近づきつつあると判断されることは、香港など中国の株式市場にとっては好材料と言えます。

中国の企業業績見通しは、グローバル景気の鈍化や不動産市場を巡る不透明感などから下振れリスクが残りますが、悪材料は既に織り込まれている可能性が高く、株価の下落余地は限定的と考えています。当社では、欧米経済は深刻な景気後退を回避し、中国経済は緩やかな正常化が続くとみています。主要企業の業績拡大見通しに沿って、株式市場は安定化すると予想します。

今後の運用方針としましては、引き続き、配当利回りや成長性、流動性等を考慮しつつ、厳選投資する方針です。

中国利回り株アルファ・マザーファンド

■ 1万口当たりの費用明細 (2023年4月18日から2023年10月16日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	48円 (48) (0)	0.118% (0.118) (0.000)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	22 (22) (0)	0.055 (0.055) (0.000)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	22 (21) (1)	0.054 (0.053) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	92	0.227	

期中の平均基準価額は40,712円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年4月18日から2023年10月16日まで)

(1) 株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	アメリカ	百株 47	千アメリカ・ドル 358	百株 61	千アメリカ・ドル 108
	香港	百株 9,935 (276)	千香港・ドル 14,173 (248)	百株 6,026	千香港・ドル 17,768
	中国	百株 1,698.26 (149.61)	千オフショア・人民元 7,154 (-)	百株 2,071.58	千オフショア・人民元 5,595

※金額は受渡し代金。

※（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

		買付		売付	
		口数	買付額	口数	売付額
外国	香港 YUEXIU REAL ESTATE INVESTMEN	口 -	千香港・ドル -	口 13,119	千香港・ドル 20
		(13,119)	(-)	(-)	(-)

※金額は受渡し代金。

※（ ）内は分割・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年4月18日から2023年10月16日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	900,969千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,492,294千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.60

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年4月18日から2023年10月16日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年4月18日から2023年10月16日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2023年10月16日現在)

(1) 外国株式

銘 柄	期首(前期末)		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
PDD HOLDINGS INC	—	47	498	74,601	一般消費財・サービス流通・小売り
KE HOLDINGS INC-ADR	136	75	119	17,806	不動産管理・開発
小 計	株 数 136 銘 柄 数 1	株 数 122 銘 柄 2	617	92,407	
			—	< 5.8% >	
(香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円	
YUM CHINA HOLDINGS INC	31	31	1,308	25,012	消費者サービス
CHINA RESOURCES BEER HOLDING	306.66	306.66	1,338	25,593	食品・飲料・タバコ
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	45	45	1,315	25,158	金融サービス
SHENZHEN EXPRESSWAY CORP-H	5,000	5,000	3,210	61,375	運輸
CHINA COMMUNICATIONS SERVI-H	—	4,380	1,427	27,301	資本財
TENCENT HOLDINGS LTD	218	218	6,688	127,879	メディア・娯楽
COUNTRY GARDEN SERVICES HOLD	680	—	—	—	不動産管理・開発
ZTE CORP-H	394	394	896	17,138	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MEITUAN-CLASS B	362.8	111.8	1,281	24,497	消費者サービス
ZHONGSHENG GROUP HOLDINGS	180	180	351	6,724	一般消費財・サービス流通・小売り
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	468	141	1,164	22,268	一般消費財・サービス流通・小売り
JD.COM INC-CLASS A	10.38	10.38	108	2,068	一般消費財・サービス流通・小売り
NETEASE INC	—	137	2,242	42,880	メディア・娯楽
HAIER SMART HOME CO LTD-H	1,314	1,314	3,048	58,286	耐久消費財・アパレル
NONGFU SPRING CO LTD-H	674	492	2,152	41,155	食品・飲料・タバコ
BAIDU INC-CLASS A	—	293	3,650	69,802	メディア・娯楽
CSPC PHARMACEUTICAL GROUP LT	1,940	1,940	1,105	21,142	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CHINA RESOURCES LAND LTD	1,120	440	1,339	25,616	不動産管理・開発
BYD CO LTD-H	50	50	1,217	23,269	自動車・自動車部品
AIA GROUP LTD	526	526	3,592	68,690	保険

中国利回り株アルファ・マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期		期末		業種等
	株数	株数	株数	株数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	
H WORLD GROUP LTD	677	402	1,125	21,521	1,125	21,521	消費者サービス
YUEXIU PROPERTY CO LTD	—	1,196	1,017	19,460	1,017	19,460	不動産管理・開発
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	810	810	3,576	68,375	3,576	68,375	保険
LI NING CO LTD	—	240	840	16,060	840	16,060	耐久消費財・アパレル
SUNNY OPTICAL TECH	216	216	1,312	25,089	1,312	25,089	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHINA STATE CONSTRUCTION INT	—	2,660	2,154	41,195	2,154	41,195	資本財
VINDA INTERNATIONAL HOLDINGS	690	—	—	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
ZHUZHOU CRRC TIMES ELECTRI-H	786	—	—	—	—	—	資本財
CHINA MERCHANTS BANK-H	1,125	1,125	3,695	70,660	3,695	70,660	銀行
CITIC SECURITIES CO LTD-H	875	1,260	1,932	36,955	1,932	36,955	金融サービス
LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD	1,235	—	—	—	—	—	不動産管理・開発
BOC AVIATION LTD	274	274	1,478	28,263	1,478	28,263	資本財
小計	株数 銘柄数	金額 <比率>	20,007.84 26銘柄	24,192.84 28銘柄	54,573 —	1,043,444 <65.8%>	
(中国)	百株	百株	千円	千円	千円	千円	
SUZHOU DONGSHAN PRECISION-A	—	317	608	12,437	608	12,437	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SHENZHEN INOVANCE TECHNOLO-A	320	320	2,102	43,013	2,102	43,013	資本財
SHANGHAI INTERNATIONAL AIR-A	219.91	219.91	806	16,496	806	16,496	運輸
AIER EYE HOSPITAL GROUP CO-A	342	444.61	812	16,616	812	16,616	ヘルスケア機器・サービス
CHINA TOURISM GROUP DUTY F-A	93	—	—	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A	25	25	4,377	89,546	4,377	89,546	食品・飲料・タバコ
ZHEJIANG SANHUA INTELLIGEN-A	356	635	1,769	36,202	1,769	36,202	資本財
WINNING HEALTH TECHNOLOGY-A	1,270	—	—	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
SUNGROW POWER SUPPLY CO LT-A	83	83	728	14,900	728	14,900	資本財
SHANGHAI FRIENDESS ELECTRO-A	—	53.68	1,272	26,023	1,272	26,023	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
IMEIK TECHNOLOGY DEVELOPME-A	20	—	—	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MANGO EXCELLENT MEDIA CO L-A	278	—	—	—	—	—	メディア・娯楽
37 INTERACTIVE ENTERTAINME-A	—	544	1,140	23,335	1,140	23,335	メディア・娯楽
SUNRESIN NEW MATERIALS CO -A	—	141	817	16,731	817	16,731	素材
MUYUAN FOODS CO LTD-A	353.95	353.95	1,274	26,072	1,274	26,072	食品・飲料・タバコ
小計	株数 銘柄数	金額 <比率>	3,360.86 11銘柄	3,137.15 11銘柄	15,710 —	321,376 <20.3%>	
合計	株数 銘柄数	金額 <比率>	23,504.7 38銘柄	27,451.99 41銘柄	—	1,457,228 <91.9%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		期		期末		組入比率
	口数	口数	口数	口数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	
(香港)	口	口	口	口	千円	千円	%
LINK REIT	63,360	63,360	63,360	63,360	2,350	44,944	2.8
小計	口数 銘柄数	金額 <比率>	63,360 1銘柄	63,360 1銘柄	2,350 —	44,944 <2.8%>	2.8
合計	口数 銘柄数	金額 <比率>	63,360 1銘柄	63,360 1銘柄	—	44,944 <2.8%>	2.8

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※〈 〉内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2023年10月16日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	1,457,228	90.7
投 資 証 券	44,944	2.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	104,267	6.5
投 資 信 託 財 産 総 額	1,606,440	100.0

※期末における外貨建資産（1,605,681千円）の投資信託財産総額（1,606,440千円）に対する比率は100.0%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=149.60円、1香港・ドル=19.12円、1オフショア・人民元=20.456円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年10月16日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,626,440,192円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	101,536,534
株 式(評価額)	1,457,228,409
投 資 証 券(評価額)	44,944,543
未 収 入 金	20,000,000
未 収 配 当 金	2,730,706
(B) 負 債	40,061,382
未 払 金	20,061,382
未 払 解 約 金	20,000,000
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,586,378,810
元 本	395,647,918
次 期 繰 越 損 益 金	1,190,730,892
(D) 受 益 権 総 口 数	395,647,918口
1万口当たり基準価額(C/D)	40,096円

※当期における期首元本額402,207,384円、期中追加設定元本額19,725,978円、期中一部解約元本額26,285,444円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

三井住友・インド・中国株オープン 276,830,130円
三井住友・中国A株・香港株オープン 118,817,788円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2023年4月18日 至2023年10月16日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	34,482,379円
受 取 配 当 金	33,765,045
受 取 利 息	717,761
支 払 利 息	△ 427
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 123,549,414
売 買 益	216,234,619
売 買 損	△ 339,784,033
(C) そ の 他 費 用 等	△ 913,191
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 89,980,226
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,300,551,652
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 80,114,556
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	60,274,022
(H) 合 計(D+E+F+G)	1,190,730,892
次 期 繰 越 損 益 金(H)	1,190,730,892

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。